

Chance Challenge Change

柔軟な発想で試行錯誤し、変化にチャレンジ！

令和3年度
総合的な探究の時間・ぎふグローバル人材育成推進事業
岐阜聖徳学園高等学校
令和4年 2月 24日 14号

2年総合オンライン授業：探究活動について 1年間の総まとめ

12月17日（金）3限目（11:00～11:50）2年生（319名）を対象に、今まで探究活動についてお話をさせて頂いてきた木本健太郎氏による「沖縄を題材とする総合的な探究の時間」の1年間の総まとめを開催しました。残念ながら今年はコロナのため、実際に沖縄へ行き探究活動をするとはできませんでしたが、探究活動についてやデザイン思考などの考え方は、今後の勉強や人生においても必ず役に立つものなのでしっかりと覚えておいてほしいと思います。



探究活動について 1年間の総まとめ

今の時代は VUCA 時代

「VUCA（Volatility：変動性、Uncertainty：不確実性、Complexity：複雑性、Ambiguity：曖昧性の四つの単語から）」。変化が速く、不確実なこと。まさに現在、コロナのため先が見えない状態です。このような時代では「課題解決」「価値創造」が出来る人が成功することができます。

Society5.0

Society5.0とは、サイバー空間やフィジカル空間を融合させ、経済発展と社会的課題の解決を擁立すること。インターネットなど便利なデジタルツールを使い、社会の課題を解決していく。これからの世界は社会問題を解決しながら経済も発展させていくことを目指していく動きになっています。

Society 5.0は創造社会

Society 5.0で目指すべき人間中心の社会では、利便性や効率性の実現を主目的とするのではなく、デジタル技術・データを使いながら、人間が人ならではの多様な想像力や創造力を発揮して、社会を共に創造していくことが重要である。Society 5.0とは、創造社会であり、「デジタル革新と多様な人々の想像・創造力の融合によって、社会の課題を解決し、価値を創造する社会」である。



これからは、「課題解決」と「価値創造」ができる人が成功する

ゴールデンサークル

「なぜ」から考えることが重要。Why なぜ→How どのように→What なにをの順番で考えましょう。

探究学習のポイント

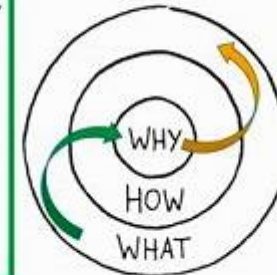
- ① 問いを立てる。あらゆることに疑問を持つ。簡単に信じない
- ② 観察・実験・調査・アンケート
- ③ 自分のアイデアを創造する
- ④ 他者と共有する

ゴールデンサークルを覚えておこう。

The Golden Circle

Typical pitch for new phone, computer, etc.:

- They focus on WHAT
- Bigger display
- Longer battery
- Faster speeds
- Better connection
- More colors
- New camera
- Lighter and stronger



Apple's pitch for new phone, computer, etc.:

- They focus on WHY
- We believe in changing the way we live
- We believe in making our day more simple and user-friendly
- We believe in empowering the public with top quality products

なぜ→どのように→何をの順番で考える。

ロジカル思考：自分の意見の方程式

「自分の意見」とは、右のような方程式に当てはめて考えます。



「④提案：〇〇をください」だけではなく、〇〇をしないとx xという問題が起こる、など「①事実」「②問題」「③自分の考え」も踏まえて「自分の意見」を伝えることが重要です。「～すべ

き」は一方向的な押しつけになり、「～と思う、感じた」はあなたの気持ち・感想であり、それだけでは自分の意見にはなりません。根拠を持って自分の意見を言うようにしましょう。

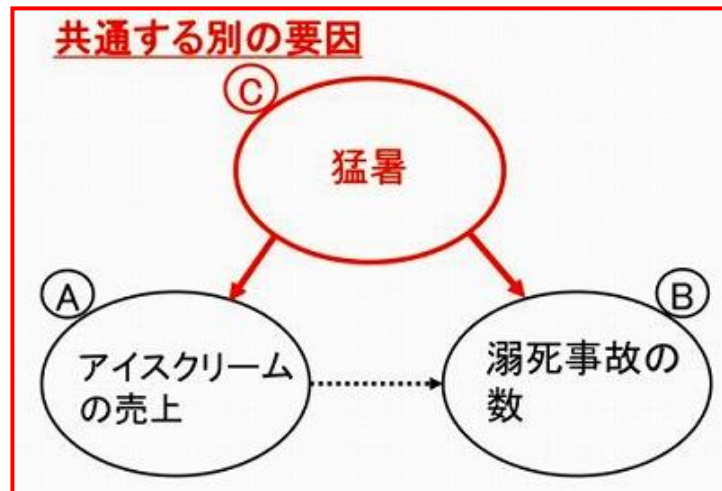
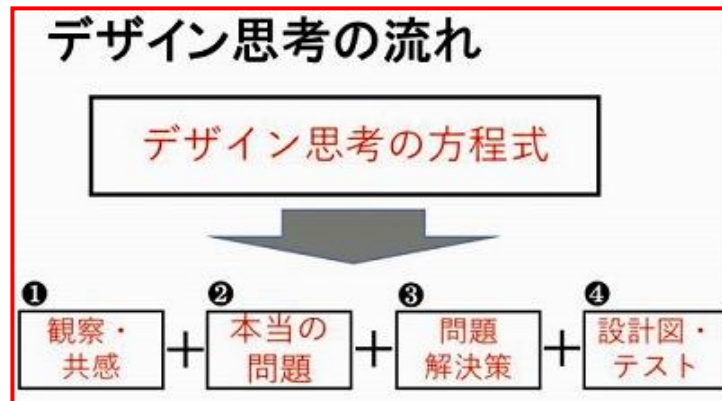
事実 (Fact)	客観的で意見の元となるデータ/事実
問題 (Problem)	何が問題だと考えているか？解決すべきポイント
自分 (Values)	意見を言う本人はどう考えているのか？ どういう気持ちを持っているのか？
提案 (Recommendation)	結局、何をすべきなのかという結論・アドバイス

デザイン思考

デザイン思考とは、**困っている人に共感し、問題・課題を解決する思考法**です。その中で「表面的な問題」ではなく、②「本当の問題（原因）」を見つけることが一番重要です。

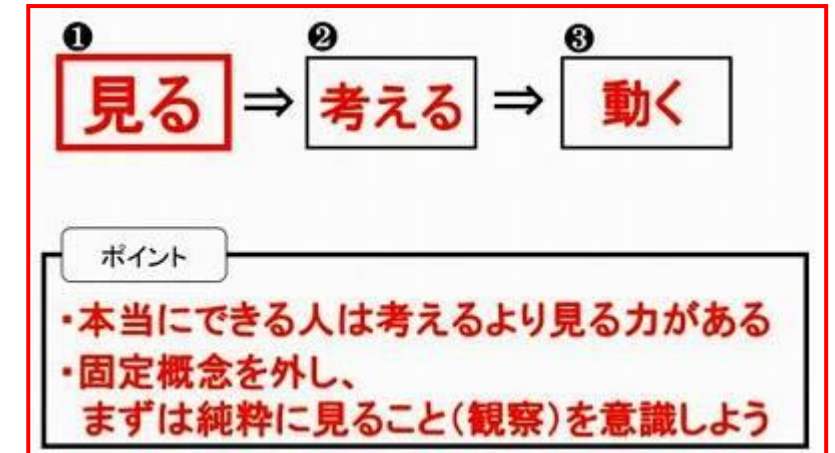
「テストの点数が悪い」ことの原因は「勉強する時間がない」ではない。これは「表面的な原因」であり、「本当の原因」は「部活が忙しい、ゲームをしてしまう」。そのため「勉強する時間がない」ので、「テストの点数が悪く」なるのです。

同様に、「アイスの売り上げ」は「溺死事故数」と直接的な因果関係はありません。「猛暑」になると多くの人アイスを買うので売上が上がり、暑いので海に出かける人が増え、溺死事故の数が増える。「猛暑」がA/B両方の本当の原因になります。このように因果関係がさもあるように見せている事例は多くあるので騙されないように、その根拠を見極めるようにしましょう。



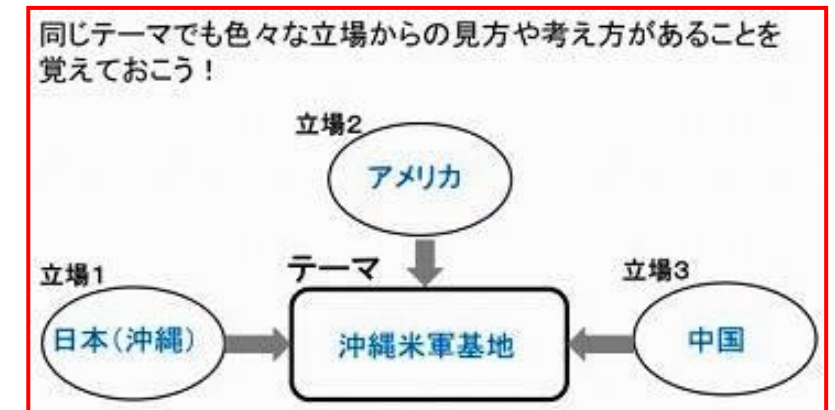
アート思考

1つの絵でも人によって見え方が違い、人によっては見えていないこともあります。まずは固定概念を持たずに純粋に見ること。決めつけをしないこと。ちゃんと見ること。**見る力（観察する力）をつけることが成功へととても重要な一歩。**



他国から見た沖縄

上述のアートシンキングの考え方のように、他国から見た沖縄は「アメリカの立場」「中国の立場」そして「沖縄（日本）の立場」があり、それぞれの立場によって見方・考え方が違います。アメリカとしては、中国の台湾進



攻、尖閣諸島への侵略を防ぐために沖縄米軍基地はとても重要であり、土地を拡大することで発展してきた中国は侵略することで今後も発展していきたいと考えているので、沖縄の米軍基地は邪魔な存在。また、米軍基地で働いていたエルドリッチさんからは、沖縄の現状や報道の在り方、米軍と県民との関係などリアルな話を聞かせていただきました。

このような世界と地域の課題を解決するには「多様な視点を持つことが大切」です。そのためにはまずは話し合うこと。相手の意見を聞くこと。それぞれの立場を理解すること。相手に共感し、それぞれの立場を理解して、**三方良し（皆にとっていいプラン）**を考えることが大切です。

まとめポイント

- ① **探究力**：ものごとに疑問や問い（なぜ～なのか）を持って、自分で学ぶ。
- ② **自分の意見**：事実と感想を分ける。根拠を持って自分の意見を言うこと。「美味しいラーメン屋があった」の「美味しい」は自分の感想なので、「ラーメン屋があった。そのラーメンは美味しかった」のように事実と感想を分けること。
- ③ **共感力**：自分と人は違うことを理解する。相手に共感し、多様性を認め合うこと。これは一番難しいことですが、皆さんはこのような価値観がますます世界的に広まっていく時代に生きていることを理解し、共感力をつけてほしいです。

番号	内容	最重要ポイント
①	探究力	ものごとに疑問や問いを持って自分で学ぶ
②	自分の意見	人にとって見えない部分 事実と感想を分ける 根拠を持って自分の意見を言う 見る → 考える → 動く
③	共感力	同じテーマでも立場や見方が違う 3つの 日本、中国、韓国 自分と他人の違いを理解する 相手の共感する

番号	内容	最重要ポイント
①	探究力	ものごとに疑問や問いを持って自分で学ぶ
②	自分の意見 (アート思考)	(なぜ～なのか) 事実・感想を分ける 根拠を持って自分の意見を言う
③	共感力 (他国から見た沖縄)	(なぜ～なのか) 自分と他人の違いを理解する 中国 → 使われる材料の違い 日本 → 使われる材料の違い 自分と他人の違いを理解する 相手の共感する

感想・ふりかえりをクラス発表

- 人の話や授業でも何の疑問を抱かず丸呑みしてしまうが、自分でなぜかを考えるようにしたい
- 多様性を認め合うこと。国や立場によって意見が違うことを理解し、自分の意見を主張するのも大切だが相手の意見を否定しないことも大切。
- 探究が大切な世の中になる。他者と対話をするのが大切になるので論理的な意見を考えるようにする。
- 物事に疑問に考えたことがなかった。疑問を持つこと、失敗することを恐れずに挑戦していきたい。
- インターネットにあふれる情報に惑わされず、1歩引いて考えるようにしたい。
- いろんな人の悩みを聞けるようになった。悩みを順序立てて聞き解決できるようにしたい。
- 部活で部長をやっているが、部員それぞれ思いが違うので、お互いの意見を認めてあってやっていきたい。
- 他国から見た沖縄の授業が印象に残った。それぞれの意見や立場を理解して考えていきたい。
- 「なぜ」を大切にすることが印象に残っている。今後の人生でもロジカルシンキングやアート思考、デザイン思考を活用したい。
- 多様な視点を持つことが大切。学級委員をやっているが、自分とは違う考えを持つ人のことも理解して共感し、皆に良いプランを考えることができる。



まとめ

教科学習ももちろん大切ですが、この1年で学んできたアートシンキングやロジカルシンキング、共感力、多様性、観察力などはこれからの人生で役に立つ「生きる力」になると思います。今後の人生を楽しく有意義に過ごすためにもぜひ活用してください。

ワークシート「気づいた事、印象に残った事」

普段の生活でいかに自分が、事実と感想が分けることができているのか、気づかされました。論理的な思考も大切だけど、他にも「デザイン思考」などもある。113人全員が生まれるのはこういうところからなんだと思います。

これから情報社会により、そうなると思うので、誰かの意図が含まれているかもしれない情報と正しい情報を見極められるように、自分で考えることを意識していきたいと思いました。

ロジカルシンキング、デザインシンキングは私が夢を実現する上で大事な考え方だと思った。
「この事実・現状から何を解決するためにこうしたい(自分の考え)から、このように行動を提案する」
この流れがなるとより相手を納得させることができるし、分かりやすくなる。
知らないようにしたい。習ったからには生かしていきたい。無駄にしない。

自分の回りに「他に自分には何が足りないか」を自分自身にも目を向けて考えていく。「思い」だし、地元を助けるためにはどうしていいか。考える機会にも「あ、自分には足りない！」

最近起った時事問題に対して、3人分見方をとる。選挙活動とかにいかしていきないうえ思う。

自分の意見を言う時も、何か情報を得た時も、誰かと話す時も、「考える」ことを大切にしていきたい。思ったことをすぐ口に出したり、一つの考えにとらわれることがないように、重く前に立ち止まって「考える」ことを当たり前にしていけば、いろいろなことの成功へと繋がるかなと思った。

授業を通して、木本さんの話したポイント全て大事にしていきたいと思、たけな。特にロジカルシンキングや根拠を持って意見を言うことを大事にしたいと思います。グループで話し合いをする時はどうにも流れを意識して発言を控えてしたり、面倒臭がりな性格から、自分から動くことをあまりしないので、自分の実践力などをきたえたり、より自分を高めたいける生活をしていきたいと思、た。

論理的な考えは、自分の将来の夢では欠かせない要素なので、まずは、それを習得(また柔軟な考えが)できるもの(デザイン思考)を混ぜながら、目標に対し、113人な観点から、見て取り組みたいと思います。疑問を持ち、考え、自分なりの結論を発見できたらし、かなと思、ました。また、数学、現代文などの科目で、焦らずに自分から考え、きた過程を整理して、難しい問題も恐れずにかかるといいです。特に現代文は苦手なので、筆者の意図をくみ取り、問題の解答をつくる時には、論理的思考の方程式を活用していきたいと思、た。

振り返りを通して、自分がこれまで生きていた中で、見落としがちな共感性について改めて考えることができた。入試に向けて努力しなればと意気込む反面、人工の協力や創造性に関わる生活をしてしま、ていることに気づけました。

勉強でも、「理解する」だけでなく「なぜそうなるのかを自分で考える」こともと理解できる。

あのころに疑問を持って自分で学んでいくことが大切だ」という言葉が心に残った。探究力を身につけて、三方良しの考えを大切にしたいと思、た。相手の立場に立って考えられるようにするの大切だと思、じた。

多様性が大切だと思、た。
イラスト、人によってとらえ方が違、たり、それぞれ違う国の目標、立場に合ったときの考え方が違、っていて、自分の主張をつらぬくのも大切だけど、相手の意見を否定せず、常に、新たな視点を持、ってとらえていくことが大切だと思、た。

倉橋さんと左瀬さんの話を聞いて、

→ 一つの視点から物事を考えるのではなく、色々な視点から見ることの大切さに気づき、これができる。

他人観に支配されないように、1つ1つ物事に丁寧に向き合、ていきたい。疑問をもつことも大切(受け止め)、疑問を解決していくことも大切にしていく。わからないままにしない。

上で書いたのと重なるので、これは日常生活でも重要なことだ。そして、世界で起きている問題のほとんどの原因は「解決できていないことから生、じるので、私はこれを意識して生活していきたいです。そうすれば、他者とのトラブルはほとんど回避でき、ますし、周囲の環境も良、くなっていくのでは、ないかと思、います。

特進は木学進学を目指しているので、今、習、得、たポイントを勉強とつなげていきたい。探究力や自分の意見をもつことはひとりで何かと達成させる時にも役立つと思、う。共感力は分からない問いを解決するときに必要になる。今後社会に出ていくときにも一番必要な力になるのかなと思、た。

人の意見を聞いたときに表面上だけで理解しているだけでなく、その本質をつかむことができていないので、その本質をつかめていくようにしたい。

自分の意見に根拠を持って話すことは大切な"けど"、相手の意見に共感して、理解することも大切なことが分かった。

最初の頃は、自分の意見や実事など難しいことはかりでよく分からなかったけど、アートの授業で違う視点を持つということが理解でき、それ以降の授業の話が少しだけ、ずんわり理解できました。

授業+日常

私は言わぬこころを「ほほほ」と思ってしまう。

良いことかと思ったり、それは表面的なものに聞こえるから

納得できるとい

色んなことに「どう疑問をもて、高校や大学、社会にどう向き合えばいいか」と思ったり、
とくに、「生涯学習」のような人生に「どう向き合えばいいか」と思ったり。

普段自分が発言するときは結果的に中身の無い発言をしてしまう

ことがあるので、人にしっかりと伝わる発言を「自分の意見の方程式」は大切だと思ったり。
TATATAT

また「ロジカルシンキング」は自分が考える際の意識を高めるために必要なことだと思ったり。

- その情報が本当に正しいのか自分で真偽して自身の考えを深める。
- 出会う人々それぞれの個性(性格・考えなど)を尊重する。
- 社会の中で他人の意見・考えを共感し合い、調和していく。